

2018年3月20日

報道関係者各位

株式会社東急コミュニティー

武田薬品工業の新本社ビル
『武田グローバル本社 (Takeda Global Headquarters)』
建物管理業務を受託
～多様な管理実績を活かした総合力で建物管理業務を実施～

総合不動産管理会社の株式会社東急コミュニティー（本社：東京都世田谷区、社長：雑賀 克英）は、この度、武田薬品不動産株式会社が東京都中央区日本橋本町二丁目に竣工した「武田グローバル本社 (Takeda Global Headquarters)」の管理業務を、施主である武田薬品不動産株式会社より受託し、2018年3月16日より管理を開始しましたのでお知らせいたします。

・武田グローバル本社 (Takeda Global Headquarters) について

本ビルは、2018年3月16日に竣工し、武田薬品工業株式会社が武田グローバル本社 (Takeda Global Headquarters) として使用します。また、建設地は同社が明治時代から事業拠点を構えていた場所です。

本ビルは、延床面積約 45,000 m²の建物で、LED 照明の積極導入など高効率機器の採用による環境負荷低減への配慮（環境負荷低減）、通信キャリア/携帯キャリア用スペースを専用に確保するなど変化するテナントニーズへ対応可能なフレキシブル性（フレキシビリティ）、災害時拠点活動が可能な非常電源の供給など災害時の自立性と安全性（BCP）などを設備設計コンセプトとしています。



・当社の受託業務について

当社は施主である武田薬品不動産株式会社より、建物全体管理などの統括管理業務をはじめ、設備管理、清掃、保安警備、館内物流業務などを受託しました。本ビルは、オフィスや店舗も入居する大型複合施設です。当社がこれまで多様な大型複合施設の管理運営で培ってきた知識と経験ノウハウを活用して、効率性・安全性・快適性・省エネルギーや防災等、バランスの取れた管理を行なうことで、重要な資産を長期にわたり安定的に維持し、施設価値の向上に努めてまいります。

・東急コミュニティーについて

当社は、1970年の設立以来、全国で商業施設やビル・マンションの管理運営に取り組み、オフィス・商業施設で約1,100件、マンションで約33万戸の管理実績があります。建物管理のみでなく、運営（PM）、工事などビル管理に関わる様々なサービスをワンストップで提供できる総合力が当社の特徴です。

今後も、総合不動産管理会社としてのこれまでの実績をベースに建物管理だけでなく、運営業務も一体で、安心して建物をお任せいただき、施設利用者にとって快適な建物環境づくり、オーナー資産価値の維持向上にむけた管理運営に力を入れてまいります。

<建物概要>

名 称 : 武田グローバル本社 (Takeda Global Headquarters)
事業計画地 : 中央区日本橋本町二丁目1番1号
施 主 : 武田薬品不動産株式会社
施 工 : 株式会社竹中工務店
階 数 : 地上24階・地下4階 (高さ約123 m)
延床面積 : 45,116.29 m²
契 約 先 : 武田薬品不動産株式会社